

書類の書き方 ～交付申請～

交付申請書別紙 1

別紙 1

補助事業名:世田谷区商店街イベント支援事業

交付申請書

①	(1) イベント名 <input type="text" value="〇〇まつり"/>
	(2) 商店街名 <input type="text" value="〇〇商店街振興組合"/>
②	(3) 共催する商店街名と負担割合 申請商店街 50% ・ <input type="radio"/> 〇〇商店会 25% ・ <input type="radio"/> △△商店街振興組合 25% 各商店街の負担割合は、会員店議数から算出
	(4) 実施期間 ③ <input type="text" value="令和〇〇年 10月 1日"/> から <input type="text" value="令和〇〇年 10月 30日"/> まで
	(5) 実施場所 <input type="text" value="〇〇駅前広場 (商店街内)"/>
	(6) 代表者及び担当者 代表者 <u>理事長 世田谷太郎</u> Tel <u>03-3411-〇〇〇〇</u> 担当者 <u>会計 玉川次郎</u> Tel <u>090-1234-〇〇〇〇</u>
	(7) イベントの具体的な内容 (若手・女性支援事業または女性活躍推進事業の場合、若手・女性グループ又は女性グループの活動状況等についても記載してください) <input type="checkbox"/> ポスター、新聞折込チラシでイベントを周知する <input type="checkbox"/> まつりセールの実施、抽選券の配布 <input type="checkbox"/> 駅前広場でまつりを実施 (10月30日)。ステージの設営・キャラクターショーの実施。 <input type="checkbox"/> 抽選会の実施 1等観劇券、2等共通商品券 3等ティッシュ <input type="checkbox"/> 模擬店の出店 (綿あめ、焼きそば) <input type="checkbox"/> うちわ、ジュースを来場者に先着で配布
④	(8) 期待される効果 イベントを通して、近接する3商店街の交流を深め、商店街の連携の強化を図る。 また、商店街が一致団結してイベントを実施することで、地域住民等に商店街へより愛着を持ってもらい、今後今まで以上に地元のお店を使ってもらえることを目的のひとつとする。 加えて、会員相互の連携強化を図り、今後の商店街活動に弾みをつける力とする。 (目標来場者数 3,000人)
	(9) 経費について ① 収益事業を予定している場合の収益見込み額 ⑤ <input type="text" value="収益額 50,000 円"/> (収益事業の具体的な内容 模擬店売り上げ (綿あめ、焼きそば)、外部からの出店料) ② この事業にかかる経費の負担方法を、次のいずれかに○をしてください。 <input checked="" type="radio"/> ア. 積立金 <input type="radio"/> イ. 負担金 <input type="radio"/> ウ. 借入金 <input type="radio"/> エ. その他



- ① 交付申請書のイベント名と揃えてください
- ② 共催の場合、共催する商店街名と各商店街の負担割合を記載してください。また、負担割合が均等でない場合、負担割合の算出理由を記載してください。
- ③ 提灯やイルミネーションの点灯期間、抽選券の配布から商店街の金券の使用期限までがイベント実施期間となります。
- ④ 組織活力向上支援事業の場合、組織の維持・活性化に対する効果、こども応援事業の場合、こどもに対する効果についても記載してください。
- ⑤ 収益が発生する見込みの場合、収益の見込額を記載してください。収益が発生しない見込みの場合、「0」と記載してください。